

こうしゅう 市議会広報

■特集① 令和5年度予算の審査

P2～

・一般会計予算196億8000万円

■特集② 3月定例会レポート

P6～

・出産育児一時金増額

臨時会（1月）レポート

・ふるさと納税増額7億円

■議会広報69号アンケートの結果

P10

■アンケートの実施とお願い

P11

■一般質問 9人の議員が市政を問う！

P12～

■常任委員会レポート

P22～

■予算審査特別委員会レポート

P24～

・令和4年度補正予算の審査

70号

2023.4.28 発行
山梨県甲州市議会

心弾む桜 駆け出したくなる陽気



マチイロ

マチを好きになるアプリ

※広報紙をスマートフォンやタブレットで





令和5年度の予算案は、一般会計等予算審査特別委員会および公営企業会計等予算審査特別委員会に付託され、3月15日から20日にかけて審査が行われました。主な質疑を要約してお伝えします。

令和5年度
予算

一般会計196億8,000万円
まちづくりへの予算編成を問う

【一般会計とは】
福祉、衛生、土木、
教育など、市の運営
に関する基本的な
経費を計上している
会計です。

ふるさと納税寄附金を

10億円増の見込み

歳入

■歳入全般

甲州市の標準財政規模は160億円前後なのは、

ふるさと納税寄附金が昨年より10億円増。塩山中学校大規模改修や大日影トンネル改修など大型事業に対する補助金や起債があり、196億8000万円まで伸びた。

■市税

市税の算出の考え方は、先が見通せない状況の中、令和4年度の実績に伸び率を勘案して算出した。

■地方譲与税

森林環境譲与税の充当は、一旦森林環境基金に積み立て、そこから取り崩し林業費に充当する。

■使用料および手数料

市民が納める粗大ごみの処理手数料が前年度と比べ激減した理由は、

令和4年度の実績に鑑み減額。

歳出

■総務費

シエアオフィス甲州の現状と利用を増やす方策は、

現在登録者が188名、令和4年度の利用者が延べ1750名。紹介動画をセレオビジョンやTVerなどで配信し利用者の獲得に努める。

移住定住推進事業の見通しを問う。

移住定住魅力発信事業予算を約390万円計上している。本市の観光施設、飲食店の訪問、移住者交流会、朝市への参加など体験する1泊2日のツアーを2回開催予定。東京圏でのプロモーションを16回計画している。

デジタルバйд対策を問う。



シエアオフィス
甲州（市HP）

スマホ教室を各地区で実施する予定。

■民生費

農福連携事業の補助金について問う。

市単独の事業である。福祉総合支援課、農林振興課で連携して実施していく。

公立保育所の紙おむつ回収事業を私立認定こども園に拡大する見込みは。

それぞれの園の方針を加味していく中での対応を考えている。

令和5年度末廃止予定の田野の湯の後は。

地域と協議していく中で、田野の湯は廃止していくが、勝沼健康福祉センターへの交通手段を確保し、デイサービスセンターは残す方向である。

■衛生費

環境基本計画策定をどのように進めていくのか。

環境審議会と協議しながら1年かけて2期目となる環境基本計画を策定する。

市の住宅環境創エネ・省エネ等設備設置補助は国のZEHへの補助も合わせられるのか。

上乗せも可能。

塩山中学校大規模改造工事

合計5億737万5000円



立地適正化計画
(国土交通省HP)

■農林水産業費

森林環境譲与税の長期計画は、

全体計画を策定している。意向調査を進め森林整備には自己負担がないので積極的に進めていく。

■商工費

チャレンジショップ事業で新規起業家を行う経営支援は何か。

設備を備えた状態で、家賃が月1万円で最長2年借りられる。

大日影トンネルの工事の内容は。

施工面積5468㎡のレンガの落下を防止する透

立地適正化計画策定の必要性と経過は。

国からの指導で、既存のまちの形態を維持しながら地区間の連携を強化し今の生活を維持できるように整備していくためである。

■教育費

塩山中学校大規模改造工事の説明を求める。

令和5年度に1期分として2億4895万2000円で、令和6年度の2期分は2億5842万3000円である。

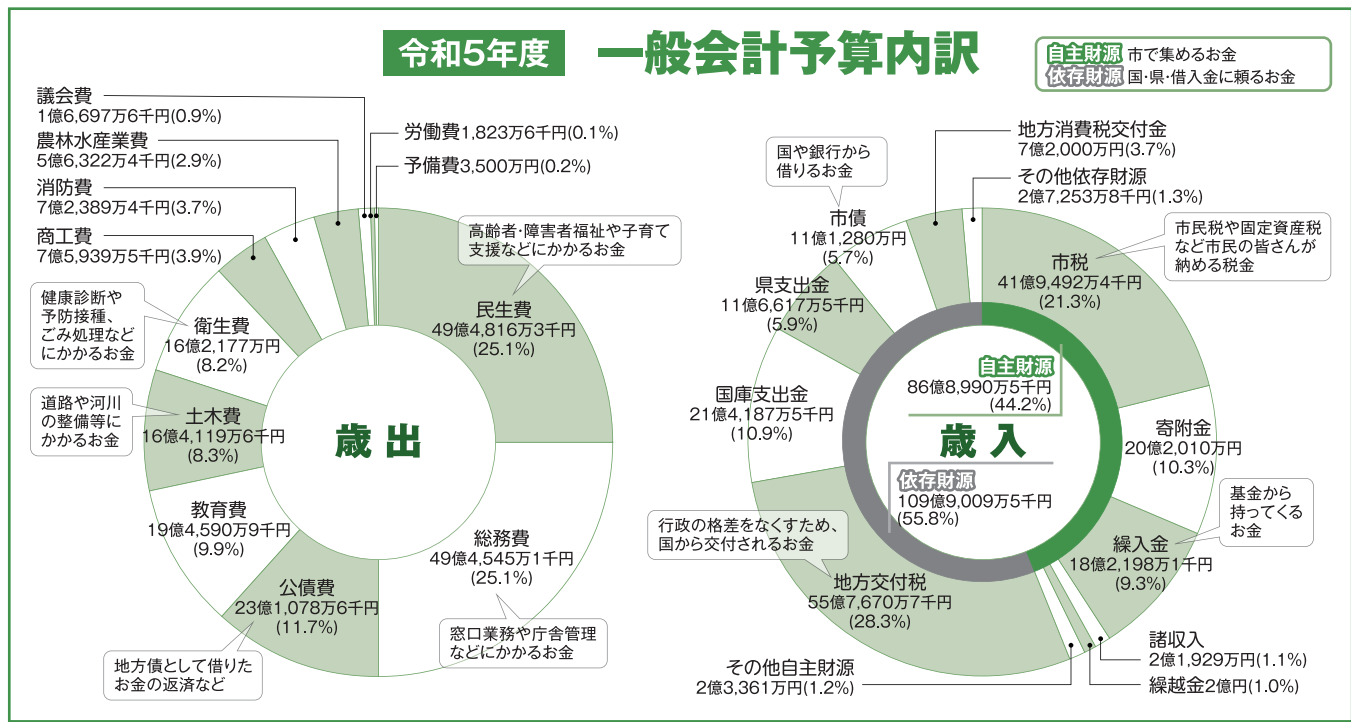
部活動の地域移行事業の内容は。

2名のコーディネーターに資料収集等の業務を委託し、推進委員会で詰めていく。

一般会計等
予算審査特別委員会

- 小林真理子 ○中村勝彦
- 日向正 廣瀬明弘
- 高畑一幸 小野公秀
- 佐藤浩美 有賀公子
- 荻原哲也

令和5年度 一般会計予算内訳



※1 標準税収入額等（理論上標準的な収入見込額）＋普通交付税額＋臨時財政対策債発行可能額
※2 情報通信技術を利用して恩恵を受ける人と、利用できずに恩恵を受けられない人との間に生ずる格差
※3 使用するエネルギーと創るエネルギーのバランスをとり、消費するエネルギーの量を実質的にゼロ以下にする家

特別会計

企業会計

【特別会計とは】
特定の歳入を特定の歳出に充てるため、一般会計と区別して設けられる会計です。
【企業会計とは】
市が運営する企業（公営企業）の会計です。

国民健康保険税

約2200万円増額の見込み



介護保険のしくみ
(市HP)

■国民健康保険事業
■一般被保険者国民健康保険税が前年度予算額と比較して約2200万円増えている理由は、

能となり納付環境の充実が図れる。行政側のメリットは、手数料等がこれまでより格段に安くなり、経費等の削減において効果がある。

■国保の加入者の多くが農業や自営業の方であり、令和3年度と比較して、令和4年度はその方達の所得が増えたことにより市民税の所得割額が増加となった。これにより国保税については増額とした。

■診療所事業（大藤診療所）
■光熱費、特に電気代は、どのような積算で予算計上をしたのか。

であり、甲州市の3割負担は9・27%、2割負担は15・99%、1割負担は74%である。甲州市が、2割負担と3割負担を合計した人数の割合が多くなっている。

■介護保険事業
■保険者機能強化推進交付金と介護保険者努力支援交付金は、推進している中身、努力している中身が国から評価されて交付される交付金だが、新年度はどのような見込みか。

は、市全体の地域ケア推進会議の中に部会として地域ケア会議を設立し、介護予防に積極的に取り組んで行く。

■保険税の収納率の維持、向上に向けた取り組みは、
■収納率の向上に向けては、収納計画等を立てて、現年分を重点的に納めてもらうよう業務に努めている。

■後期高齢者医療
■昨年の10月から所得に
■負担割合が変わってきたが、それぞれの負担割合の人数の割合は山梨県全体に比べて甲州市はどのくらいか。

■ケアマネジメントの質の向上では、外部事業者が作成したケアプランのチェックを市が行い、また地域ケア会議の活性化で

■居宅介護予防支援事業
■介護予防サービス計画費の積算根拠を問う。

■1件の単価が4380円である。令和4年度の経過から、要支援対象者を2040件、総合事業対象者を144件で積算した。

■市民のメリットは、キャッシュレス納付等が可

■山梨県の3割負担は6・56%、2割負担は17・06%、1割負担は76・38%



健康幸隊（上塩後地区）による活動の様子
健康づくりは社会保障費の抑制につながる

令和5年度 特別会計の予算額	
国民健康保険事業	43億3,081万5,000円
診療所事業	5,953万9,000円
後期高齢者医療	5億1,532万9,000円
介護保険事業	37億4,831万7,000円
居宅介護予防支援事業	1,024万5,000円
大藤財産区	585万1,000円
神金財産区	604万1,000円
萩原山財産区	1,191万3,000円
竹森入財産区	66万4,000円
岩崎山保護財産区管理会	35万3,000円

勝沼ぶどうの丘

委託費約2000万円削減



ぶどうの丘HP

■勝沼ぶどうの丘事業
■工事請負費800万円の改修内容を問う。

■展望テラスの眺望を阻害している高い擁壁を一部解体撤去をし、くぼ地は、ウッドデッキで地面のかさ上げをすることで、排水に影響のないように改修を進めていく。

■令和5年度に支出を抑える具体的な取り組みは何か。
■委託費において約2000万円の大幅な削減をした。

■以前は60万円だったのが、下がったのはなぜか。
■土地の評価額を再度調べ、計算しなおしたところ32万8000円となり令和3年度からこの額で計上している。

■DPC制度導入によって診療報酬に加算があり、勝沼病院の運営の利便性が高まるということで、この金額を計上した。

■広域化については、具体的に各市で話はしておらず、令和5年度について予算計上はしていない。

※ 入院患者の疾患や治療等から診療群を分類したデータ

■勝沼病院事業
■駐車場の賃借料について

■施設整備費整備委託料

■水道事業
■水道ビジョン及び経営戦略にある令和5年度に取り組むべき方策で、広域化の推進のための水道基盤強化

■営業外収益のうち、国からの補助金額の算定根拠について問う。

■社会資本整備総合交付金で管渠の維持管理費に対する経費として交付されている。

※ 地方税における手続きをインターネットを利用して電子的に行うシステム

■温泉のレジオネラ菌の対策はどのようにしていくのか。

■毎週月曜には循環系統のお湯は全て廃棄し、新しいものを入れ替えている。55度以上の加熱ですべて死滅する菌であるので、加熱タンクの中は必ず55度以上でお湯が通過するようにし、寝湯と内湯と露天、全てにおいて、ろ過材の入れ替えもしている。

■新酒WINE
■各種イベントを開催予定のぶどうの丘

■公営企業会計等
■予算審査特別委員会

■岡部紀久雄
■飯島孝也
■矢崎友規

※ 地方税における手続きをインターネットを利用して電子的に行うシステム

■新酒WINE
■各種イベントを開催予定のぶどうの丘



各種イベントを開催予定のぶどうの丘

令和5年度 企業会計の予算額	
水道事業	
事業収益	10億6,639万0,000円
事業費用	10億6,628万8,000円
下水道事業	
事業収益	9億3,448万1,000円
事業費用	9億3,415万5,000円
勝沼ぶどうの丘事業	
事業収益	8億6,155万9,000円
事業費用	8億5,454万9,000円
勝沼病院事業	
事業収益	2,144万9,000円
事業費用	2,144万9,000円

○平塚 悟
○丸山 国一
○飯島 孝也
○飯島 孝也
○飯島 孝也

3月定例会レポート 議案の審議結果

令和5年甲州市議会3月定例会は、2月22日から3月24日までの31日間の会期で開かれ、令和5年度一般会計予算案、条例案など39件の事件について慎重審議を行いました。
主な議決内容を要約してお伝えします。

令和5年4月から 出産育児一時金増額



出産育児一時金の増額により出産に要する経済的負担が軽減される

◆国民健康保険条例の一部改正は、

「健康保険法施行令」の改正に伴い、出産育児一時金の支給額を改定するため、所要の改正を行う必要がある、可決されました。これにより出産育児一時金の額が、40万8000円から48万8000円へ引

き上げられました。

◆子ども医療費助成金支給条例等の一部改正は、

子育て支援策を拡充するため、子どもの医療に関して保護者の経済的負担の軽減を図ることを目的に、医療費助成金の支給対象経費に入院

時食事療養費を加えるため、所要の改正を行う必要があり、可決されました。

◆令和4年度一般会計補正予算(第12号)は、

120万1000円を追加し、総額を230億863万2000円としました。歳出内容は、**商工費**に大菩薩の湯設備等改修工事費として120万1000円を追加するものです。歳入内容は、**繰越金**に同額を追加するもので、可決されました。

◆令和4年度一般会計補正予算(第13号)は、

1億8357万8000円を追加し、総額を231億9221万円としました。主な歳出内容は、**総務費**に退職者手当特別負担金等として1億3873万4000円、**民生費**に生活保護施設事業費等として6743万6000円、**農林水産業費**に県営担い手支援型畑地帯総合整備事業費等として347

0万5000円、**教育費**に小学校感染症対策事業費等として818万7000円を追加し、**議会費**として議会活動費を422万円、**衛生費**として新型コロナウイルスワクチン接種事業等を3036万4000円、**商工費**として交流イベント事業費を300万円、**土木費**として都市再生整備事業費等を2790万円減額するものです。主な歳入内容は、**市税**に970万円、**法人事業税交付金**に700万円、**繰越金**に2億6502万8000円を追加し、**国庫支出金**を2163万3000円、**市債**を4120万円減額するもので、可決されました。

◆情報公開条例の一部改正は、多様化している電磁的記録として作成された公文書の情報公開に係る取り扱いを明確化するため、所要の改正を行う必要があり、可決されました。

第2次甲州市総合計画

中間年度による見直し

◆第2次甲州市総合計画基本構想の変更は、令和4年度が第2次甲州市総合計画の中間年度であるため見直しを行い基本構想についても変更するもので、可決されました。

◆特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正は、

教育委員会に中学校の運動部活動の地域移行に関して調査、審議等を行うための甲州市中学校運動部活動地域移行推進委員会を設置することに伴い、委員の報酬額を規定するため、所要の改正を行う必要があり、可決されました。

◆会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

■委員長報告に反対討論
佐藤浩美議員 光熱費等の高騰に対して、介護施設などへの支援がないことや、会計年度任用職員の処遇改善が不十分であること。また、立地適正化計画の都市機能を集約するハード面の整備より交通支援策の充実などソフト面での整備が必要であり、立地適正化計画策定事業は慎重にすべきである。さらに、マイナンバーカード交付事業があるが、カードの申請は事実上の強制になっており、プライバシー侵害の恐れもある。以上のことから反対す

の一部改正は、令和4年度の人事院勧告等を踏まえた市職員給与条例の改正に準じて会計年度任用職員の給料表を改めるため、所要の改正を行う必要があり、可決されました。

◆令和5年度一般会計予算は、「可決すべきもの」

とした一般会計等予算案に査特別委員長の報告に対して反対討論が行われましたが、採決の結果賛成多数で可決され、総額を196億8000万円としました。

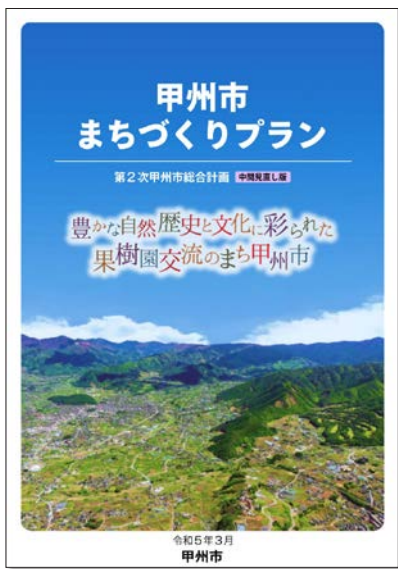
◆交流保養センターの指定管理者の指定は、交流保養センター大菩薩の湯の管理業務を効果的かつ効率的に行うため、株式会社大菩薩を指定管理者として指定するもので、可決されました。指定期間は令和5年4月1日から令和8年3月31日までとなります。

◆マスク着用の有無による差別・偏見等防止の啓発及び換気システム導入等に関する請願は、

学校等へ高機能換気設備等を導入し換気方法を段階的に見直すこと、また、マスクの着脱を無理強いしないように教育機関や保育園等へ周知することを求めるもので、全会一致で採択されました。

◆学校給食及び昼食における「心身の健康の増進と豊かな人間形成」の実現を求める請願は、

黙食緩和に伴い、学校給食法・食育基本法の目的を考慮した対応がなされるよう学校・保育園等に周知することを求めるもので、全会一致で採択されました。



社会、経済状況等の様々な変化に即した見直しがされた総合計画
甲州市にふさわしい魅力あるまちづくりをさらに推進していく

新しい 議会構成

新議長に 岡部紀久雄議員

3月定例会において、正副議長及び委員会等の議会構成が変更となりました。

【議長】 岡部紀久雄

【副議長】 小野公秀

【議会運営委員会】

(委員長、○副委員長)

◎日向 正

丸山 国一

高畑 一幸

飯島 孝也

【監査委員】 青柳好文

【釈迦堂遺跡博物館組合】

岡部紀久雄 青柳好文

平塚 悟 矢崎友規

佐藤浩美 萩原哲也

令和5年臨時会(1月)3月定例会 議案等議決結果一覧表

(賛成=○ 反対=● 退席=△ 欠席=欠 除斥=除)

種 別		議案 番号	議員名 案件名	議 会 掲 載 ヘ ー ジ 議 会 広 報	荻 原 哲 也	有 賀 公 子	佐 藤 浩 美	小 野 公 秀	矢 崎 友 規	相 沢 俊 行	平 塚 悟	小 林 真 理 子	飯 島 孝 也	高 野 浩 一	青 柳 好 文	高 畑 一 幸	廣 瀬 明 弘	岡 部 紀 久 雄	日 向 正	中 村 勝 彦	丸 山 国 一	結 果		
臨時会 (1月)	補正 予算案	議案 第1号	令和4年度甲州市一般会計補正予算（第11号）	P.8 P.24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	可決		
3月定例会	条例案	議案 第2号	甲州市情報公開・個人情報保護審査会条例等の一部を改正する条例制定について	P.22														○	○	○	○	可決		
		議案 第3号	甲州市子ども医療費助成金支給条例等の一部を改正する条例制定について	P.23															○	○	○	○	可決	
		議案 第4号	甲州市附属機関の設置に関する条例等の一部を改正する条例制定について																					
		議案 第5号	甲州市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例制定について	P.23	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	可決	
		議案 第6号	甲州市情報公開条例の一部を改正する条例制定について	P.6																				
		議案 第7号	甲州市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	P.7 P.22																				
		議案 第8号	甲州市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	P.6 P.22																				
		議案 第9号	甲州市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	P.7 P.22																				
		予算案	議案 第10号	令和5年度甲州市一般会計予算	P.2 P.3 P.7	欠	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	
	議案 第11号		令和5年度甲州市国民健康保険事業特別会計予算	P.4																				
	議案 第12号		令和5年度甲州市診療所事業特別会計予算	P.4																				
	議案 第13号		令和5年度甲州市後期高齢者医療特別会計予算	P.4																				
	議案 第14号		令和5年度甲州市介護保険事業特別会計予算	P.4																				
	議案 第15号		令和5年度甲州市居宅介護予防支援事業特別会計予算	P.4																				
	議案 第16号		令和5年度甲州市大藤財産区特別会計予算																					
	議案 第17号		令和5年度甲州市神金財産区特別会計予算		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		○	○	○	○	○	可決
	議案 第18号		令和5年度甲州市萩原山財産区特別会計予算																					
	議案 第19号		令和5年度甲州市竹森入財産区特別会計予算																					
	議案 第20号		令和5年度甲州市岩崎山保護財産区管理会特別会計予算																					
	議案 第23号		令和5年度甲州市勝沼ぶどうの丘事業会計予算	P.5																				
	議案 第24号		令和5年度甲州市勝沼病院事業会計予算	P.5																				
	議案 第32号		令和5年度甲州市水道事業会計予算	P.5																				
	議案 第33号		令和5年度甲州市下水道事業会計予算	P.5																				
	補正 予算案	議案 第25号	令和4年度甲州市一般会計補正予算（第12号） ※初日議決	P.6 P.24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○		
		議案 第26号	令和4年度甲州市一般会計補正予算（第13号）	P.6 P.24																				
		議案 第27号	令和4年度甲州市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	P.25	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	可決
		議案 第28号	令和4年度甲州市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	P.25																				
		議案 第29号	令和4年度甲州市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	P.25																				
	その他の 案件	議案 第30号	甲州市交流保養センターの指定管理者の指定について ※初日議決	P.7 P.23	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	可決
		議案 第31号	第2次甲州市総合計画基本構想の変更について	P.7 P.22	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
	人事案	議案 第34号	大藤財産区管理委員の選任について			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
		議案 第35号	神金財産区管理委員の選任について			○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
		議案 第36号	竹森入財産区管理委員の選任について			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
		議案 第37号	岩崎山保護財産区管理委員の選任について		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○			○	○	○	○	○	同意
		議案 第38号	人権擁護委員の推薦について			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
		議案 第39号	固定資産評価員の選任について			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
議案 第40号		監査委員の選任について			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○		○	議長	○	○	○		
請願	請願 第1号	マスク着用の有無による差別・偏見等防止の啓発及び換気システム導入等に関する請願	P.7 P.22	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		○	○	○	○	○	採択	
	請願 第2号	学校給食及び昼食における「心身の健康の増進と豊かな人間形成」の実現を求める請願	P.7 P.22																					

※議題となった案件と一定の利害関係にある議員は、その審議に加わるできない制度

臨時会（1月）レポート
議案の審議結果

ふるさと納税増額7億円

1月27日に臨時会が開催され、一般会計補正予算案について慎重な審議を行いました。議決内容を要約してお伝えします。

◆令和4年度一般会計補正予算(第11号)は、7億3793万3000円を追加し、総額を230億743万1000円としました。

歳出内容は、総務費にふると支援基金積立金および

0円を追加するものです。

歳入内容は、国庫支出金に170万4000円、寄附金に7億円、繰越金に3622万9000円を追加するもので、可決されました。



返礼品も充実し寄附額も増えているふるさと納税

議 会 ト ピ ッ ク ス

子ども議会開催・夏決定！



子ども議会に向け準備中

子ども市長・子ども議員

自治学習の授業へ、市議会による全校への
出前講座を実施します。

各校の子ども達は自分たちの地域について
考え、代表の子ども達が理想の将来像につ
いて意見をかわします。

子ども達の語る甲州市の未来像は？
大人達がしっかり支えていきたい。

委員会の様子を動画で視聴できます

各ページにあるQRコードを
読み取ってください。



動画で▶
Check!

※撮影動画に係る文書、画像、音声に関する権利は、甲州市議会に帰属します。

※撮影動画の内容を許可なく他に使用することを禁じます。

※撮影動画は、会議録とはなりません。

甲州市議会広報アンケート



この度は「甲州市議会広報70号」をご覧いただきありがとうございます。より良い広報にするため、読者アンケートを実施いたします。ご協力くださいますようお願い申し上げます。

アンケートの回答方法

下記のいずれかの方法にて回答をお願いします。

インターネット

下記のURLまたは、QRコードの回答フォームからご回答をお願いします。

<https://forms.gle/D59SiyAZwPtWLR2x7>



回答フォーム

電子メール

アンケート内容を転記して、下記のメールアドレスまでお送りください。（写真も可）
gikai5040@gmail.com

FAX

下記の番号までお送りください。

0553-32-3122

回答期限 令和5年5月31日（水）まで

アンケートの内容と回答用紙（FAX番号：0553-32-3122）

選択問題は、該当する項目に○を、自由記述はご意見等をご記入をお願いします。

問1 お住まい

甲州市内 ・ 甲州市外

問2 年齢

20歳未満 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70歳以上

問3 一般質問の記事を読んで関心を寄せた内容は何ですか（自由記述）

問4 議会広報を読んで追跡してほしいと思った内容がありますか（自由記述）

問5 議会広報でもっと工夫が必要だと思うところはどこですか（複数回答可）

文字が多い ・ 文字が小さい ・ 写真が少ない ・ 用語が難しい ・ 内容がわかりづらい
その他（ ）

問6 QRコードを読み取って何を見ましたか（複数回答可）

詳細資料 ・ 委員会動画 ・ 見ていない

問7 議会で取り組んでほしいことがありますか（自由記述）

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。

開かれた議会を目指し「議会広報モニター」を募集します。

【応募資格】 18歳以上の市民（議員、市の行政委員会の委員を除く）

【任期】 令和5年度 【募集人数】 20名程度 【謝礼】 なし

【主な活動】 議会広報への意見を寄せていただきます。

【応募方法】 メール(gikaijimukyoku@city.koshu.lg.jp)または
電話(32-3122)にてご連絡ください。

【応募締切】 令和5年5月31日（水）



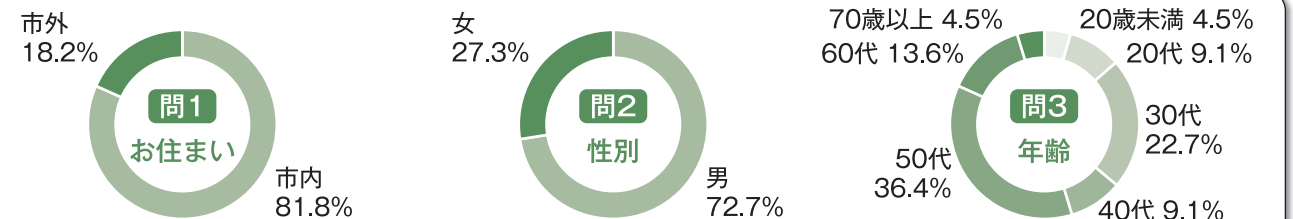
「こうしゅう市議会広報69号」アンケートにご協力ありがとうございました

「こうしゅう市議会広報69号」アンケート集計結果

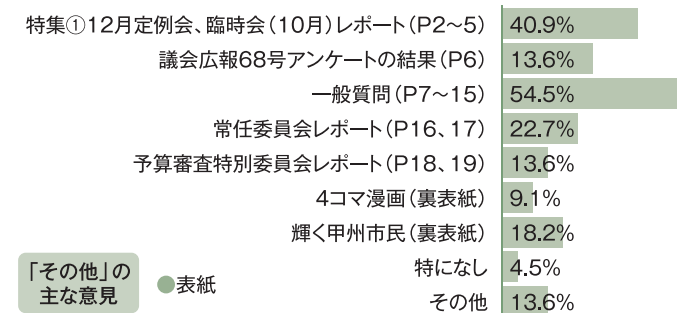
「こうしゅう市議会広報」のさらなる充実を図るため、前号においてアンケートを実施したところ多くの皆様からご回答いただきました。皆様からいただいたご意見を、今後の議会広報や議会活動に生かしてまいります。ご協力ありがとうございました。



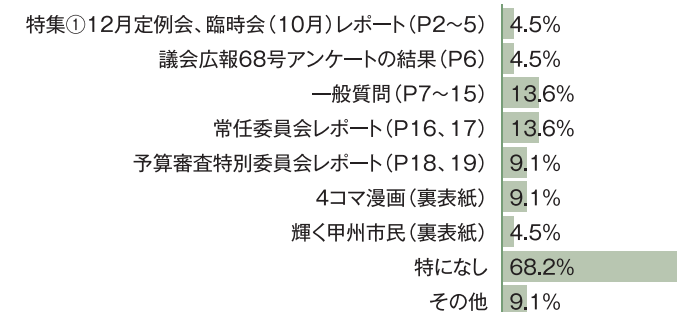
アンケート結果



問4 関心の高かった記事はどれですか（複数回答）



問5 工夫や改善が必要な記事はどれですか（複数回答）



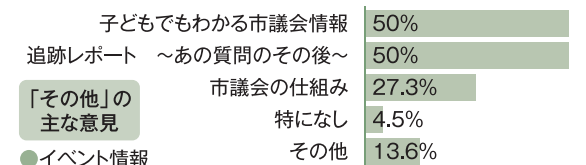
問6 工夫や改善が必要だと思うところを教えてください（自由記述）

- 塩山駅南口の改善、情報を鮮明に発信してもらいたい。
- 甲州市について詳しく説明があり、説明する上で避けて通れないものですが文字数が多くて読むのが大変でした。
- マンガは不要。議員が議会以外でどのような活動を行っているのか知りたい。
- なるべく分かりやすい表現。興味を持ちやすい見出しの工夫。
- 字体が硬い。
- 組長制度を廃止してください。

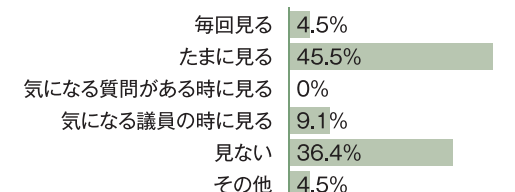
意見を反映

今号より、記事にある委員会の様子が動画で見られるようになりました。

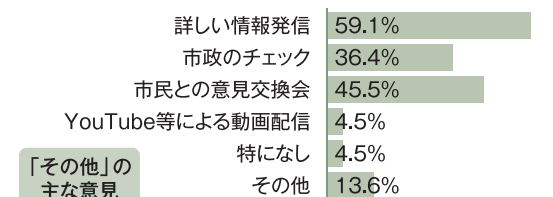
問7 議会広報紙において充実してほしい情報はありますか（複数回答）



問8 CATVの議会中継を見たことがありますか（複数回答）



問9 あなたが市議会に望むことを教えてください（複数回答）



- 議員がきちんと市政を学びどのような活動しているのか不透明。選挙権のある市民が議員としての活動をしっかりしているのか、チェックしたい。わけの分からないような一般質問が多いので今後の投票先を検討する材料にする。
- 農村地区に移住希望の県外知人が多い中、登記や農地法といった法令的なハードルで実現が困難。空家、放棄農地が増える。行政の力でハードルを下げられないのか？
- 地域応援商品券を50万円まで配布して下さい。

一般質問

3月定例会では、産業・教育・福祉など市政全般にわたり、3月7日・8日の2日間、一般質問が行われました。それぞれの内容を要約してお伝えします。

詳細な内容は、甲州市議会ホームページ上の会議録検索システムをご覧ください。3月定例会会議録を市立図書館などでご覧ください。掲載・発行はいつでも6月上旬の予定です。



会議録検索システム



9人の議員が市政を問う！

質問議員	質問内容	ページ
平塚 悟 (みらい政友会)	①市内の防犯灯と街路灯 ②持続可能な果樹農業への支援 ③地域共生社会の実現に向けた取り組み	13
佐藤 浩美 (日本共産党)	①世界農業遺産と農業ビジョン ②光熱費燃料費高騰対策 ③インボイス制度 ④補聴器購入の助成 ⑤学校教育	14
有賀 公子 (公明党)	①防災・減災に強いまちづくり ②DX推進 ③多様性社会の推進	15
矢崎 友規 (みらい政友会)	①多様性社会推進の取り組み ②本市における経済支援策 ③市民協働のまちづくり ④環境保全のまちづくり ⑤子どもに優しいまちづくり	16
高野 浩一 (政和クラブ)	①農業振興 ②デジタル化推進 ③公共施設（温泉施設）の利活用	17
小野 公秀 (フォーラム進夢)	①人口対策 ②道、水路の地域要望の対応 ③公共施設の利活用	18
飯島 孝也 (市民ハーモニー)	①環境関連の取り組み ②多様性を尊重する子どもの学び ③地域と学校教育の関わり ④高齢者の生きがいづくりや健康増進の取り組み	19
小林 真理子 (市民ハーモニー)	①指定管理施設 ②文化財 ③青少年育成	20
岡部 紀久雄 (政和クラブ)	①急傾斜地の対応と実施計画	21

※一般質問の発言順序は抽選により決定しています。

問

民生委員
定数・区割りの検討を

答

見直しの準備を進める

問 市や地区ごとに設置する防犯灯や街路灯の設置状況と管理は。

答 令和4年度当初予算から1億1400万円増の、2億4600万円を計上している。

問 市の防犯灯と街路灯については設置数の調査を行う。老朽化したものは部品の交換をしている。区設置のものは改修、LED化に財政支援を行なっている。

問 旧甲州街道の大和地域から等々力地区までの間、過去商工会主導で推奨した街灯が56基中20基の稼働である。環境配慮も考え撤去に際し助成できないか。

答 撤去には助成はない。

問 省エネの取り組みとして市もLED化を推進すべきではないか。

答 来年度は20基のLED化を予定し、順次優先度を検討し進めていく。

問 令和5年度の電気代高騰分の支出はどのくらいになるのか。

答 これまでの就農定着支援制度の効果と、今後の農業後継者の確保と育成についてどう考えるか。

答 就農定着総合支援制度は12年間で39名を支援し研

て、農地付空き家制度を活用してはどうか。

問 委員が活動しやすい環境を整えていく事は行政の役割ではないか。

答 農業への希望は千差万別であり、希望に合った物件のマッチングに取り組む。

問 東雲地区保全会の取り組みが山梨県により表彰された。遊休農地化を防ぐ取り組みを支援することが必要であるがどうか。

答 各保全会と協議を進めていく。

問 民生委員主任児童委員を取り巻く現状の課題は。

答 生活様式の変化により役割が複雑になってきている事と、成り手不足の課題

問 民生委員主任児童委員を取り巻く現状の課題は。

答 法で定められた人材の確保である。

問 業務委託の必要性は。



平塚 悟 議員

みらい政友会



民生委員・児童委員
(市HP)



みなさんの立場に立って相談に応じける民生委員さんの委嘱式 人材確保が課題となる地域がある



佐藤 浩美 議員

日本共産党



インボイス制度における
適格請求書発行事業者登録番号
のお知らせ（市HP）

問 甲州市の農業の将来像を どのように描いているか

答 継続的に発展するよう農業政策を 進めていく



女性農業者は営農継続の大きな原動力になっている

問 女性農業者が活躍できる環境整備、また高齢の農業者の役割についてどのように考えているか。

答 女性や高齢者が果たす役割は非常に大きく、営農継続の大きな原動力になっていると理解している。農業への不安や疑問事であれば、女性農業者の集まりである「山梨きら星ネット」による相談支援、農業支援であれば、シルバ人材センターやJAサポートセンター、「いいさよ山梨」など、委託・有償ボランティア制度の紹介により、農業の継続への不安を

排除し、支援していきたい。
問 世界農業遺産認定を受け、甲州市の農業の将来像をどのように描いているか。
答 市長 新しい農業のスタイルを考えていかなければならないと思っている。県、峡東3市、そしてJAフルーツ山梨と一体になって方向性を決め、継続的に発展していくよう農業政策を進めていく。

問 光熱費・燃料費の高騰対策について、介護事業者への支援策を問う。
答 今後も燃料費の高騰が続いていくようであれば、事業所の運営状況を確認し、検討していく。

問 インボイス制度による膨大な事務作業と、これまで免除されていた消費税をさらに負担することになるであろう立場の弱い事業者を守るための対策を問う。
答 仕入税額控除における、経過措置として令和11年9月30日までは、免税事業者等からの仕入れについて、みなし控除ができ、最大限で80%の控除が可能となっている。国の制度であり市としてできる事には限

問 市内の中学校の校則が、ホームページで公開されていないのはなぜか。
答 特に公開しない理由はないので、各校のホームページで校則公開等について統一の対応を取ることができるよう、各校と連携し、支援していきたい。

問 市内の中学校の指定の制服を、価格の面やジェンダレスの観点からも見直す必要があると考えるが見解を問う。
答 制服の見直しについて、塩山中学校、塩山北中学校、神金第二中学校の統合校において、協議を行っていく予定である。松里中学校、勝沼中学校は、生徒や保護者の意向等を確認する中で各校が取り組む場合には支援を行っていきたい。



有賀 公子 議員

公明党



自治体窓口DX
「書かないワンストップ窓口」
(デジタル庁HP)

答 システム導入に向け準備を進める

問 「書かない窓口」の設置は

問 地域防災の水害対策として、*想定浸水深を表示し、ハザードマップを見える化する取り組みが進んでいる。市内の浸水する恐れのある地域に想定浸水深看板を設置する考えはあるか。

答 令和2年3月に改訂したハザードマップは、土砂災害警戒区域等のほか、洪水時における想定浸水区域、想定浸水深を掲載している。想定浸水深を示す表示板の設置は、指定区域が市内の限られた地域ということも踏まえた検討が必要である。

問 大規模地震等に対して、関心や不安がある人は9割以上だが、一方で大規模地震に備えている人は3割未満である。理由は、手間がかかる、自分は危険ではない、お金がかかるなどである。このことから、人々が命を守るために必要な地震関連の防災用品等を個人が購入する際に、補助をする考えはあるか。
答 個人に対しての防災用品等の購入助成は行っていないが、他自治体の状況等を確認し、条件等について研究していく。
問 災害時のドローン活用についての考えは。
答 ドローンは、空撮用等

として活用されることが多いが、近年では地震や大雨、台風などの自然災害による被害状況の確認など、災害時においてもその機能を生かした活用が目される。
問 ドローン操縦士の育成や、ドローンを扱う事業者と災害時に備えた協定締結などの考えはあるか。
答 本市消防団では、県消防学校が行う特別教育ドローン基礎研修を年1名程度が受講し、特性や操作等の学習をしている。また、災害時におけるドローンの有効性から、保有する事業者等との災害協定の締結に



手続きのため申請書に手書きで記載する来庁者

について検討していきたい。

問 デジタル技術を活用した「書かない窓口」サービスとは、役所への来庁者が窓口で証明書の請求や届出を行う際に、申請書などを書かなくて済むというものであり、全国で導入する自治体が広がっている。「書かない窓口」の設置の考えはあるか。
答 現行では、諸手続きにおいて複数の窓口を回る必要があるが、住民サービスの向上や事務の効率化等の効果が期待できることか

ら、申請書作成システム導入に向け準備を進める。
問 SDGs、ジェンダー平等という観点から、男性トイレにもサニタリーボックスの設置が当たり前の時代になる。市内における設置状況と、今後の取り組みを問う。
答 本市は男性用サニタリーボックスの設置はない。庁舎のみならず、公民館や図書館等でも、誰もが安心してトイレを利用できるように、男性用サニタリーボックスを検討する。

※ 河川の氾濫等により想定される最大規模の浸水時の地面から水面までの深さのこと



矢崎 友規 議員
みらい政友会



市民提案型協働の
まちづくり補助制度
(市HP)

問 新型コロナウイルス感染症対策における経済支援策は

答 市の実情に合った各種事業を
バランスよく実施してきた



コロナ禍で苦しんでいる商店街

問 パートナリシップ宣誓制度導入から1年が経過した。どのような取り組みをしてきたのか。

答 講演会の開催やLGBTをテーマとした映画の上映、また、条例等を改正し市営住宅への入居を可能とした。

問 県や他市町村との連携は。

答 転入・転出時に生ずる負担軽減等、連携について今後検討する。

問 学校生活における相談はどのように行うのか。

答 学校内外の連携に基づく支援チームをつくり対応を進めることなどを研修している。

問 新型コロナウイルス感染症対策における経済支援策を行うに至った経緯は。

答 国により創設された臨時交付金の活用事例を参考にして検討した支援事業について市長ヒアリングを行い、本市にあった事業をバランスよく実施した。

問 物価高騰に対する経済支援策は。

答 商品券事業や要望書に基づき貨物自動車運送事業者及び飲食店に支援を行った。

問 空き店舗等の活用は。

答 新規出店支援事業を実施しており本年度は4件の予定である。来年度、チャレンジショップ事業を計画しており、塩山駅周辺にある空き店舗を安価で貸し出すことにより起業を促すことを目的としている。

問 雇用の確保創出策は。

答 甲州市中小企業労務改善協議会において市内在住の大学生を対象に加盟企業の訪問事業を実施した。来年度は笛吹市との合同事業として高校生に対する企業説明会を計画している。

問 令和5年度に上条集落の伝統的建造物の修理修景事業の補助金が計上されている。期待する効果は。

答 集落のよりよい景観が形成されるとともに、修理した伝統的建造物を新たな核とし、交流人口の増加などにより地区の活性化が期待できる。

問 保育所、認定こども園における紙おむつ処理の現状と令和5年度予算に計上されている公立保育所での使用済みおむつ廃棄処分事業に至った経緯は。

答 現状、保護者による持ち帰りが大多数である。アンケートにおいて園での処分を望む、又はどちらでもよいとの回答が9割であったことから保育所で処分することとした。

問 は 地域おこし協力隊制度の推進

答 「おためし」「インターン」の
制度を実施

問 甲州市では、おためし地域おこし協力隊と地域おこし協力隊インターンの2つの制度を農業に特化して実施する予定だが、その狙いは。

答 両制度は新年度より新規導入する予定。おためしは、概ね2泊3日で農業体験や地域住民との交流などを気軽に体験でき、本市への移住や協力隊応募のきっかけとなるよう、短期間のおためしで移住と隊員委嘱の要件もない。インターンは、2週間以上3カ月以内を活動期間とし、より実践的に農作業に取り組み、協

力隊への応募と本市移住を具体的に検討していただくことを目的としている。

問 地域おこし協力隊と連携させた、市独自のアグリトレーニー制度の現状と現状を問う。

答 担い手不足や耕作放棄地等の緊急の課題に対して直接的な効果を狙うものとして本年度より着手した。市内全域の農業・農家・農地情報に精通しているJAフルーツ山梨の関連機関である(株)あぐりフルーツとの連携を図る中で、事業を進めていく。

問 障がい者施設が取り組

んだ農家を支援する作業は何かあったか。

答 障がい者施設で取り扱っている農福連携の商品にころ柿がある。ころ柿と乾燥剤を袋に入れる作業などを請け負った。他にもブドウやモモの枝拾い等の支援などもしており、障がい者の方の特性を生かしながら雇用につなげ、活躍の場を広げていくよう取り組んでいる。

問 2年が経過するGIGAスクール構想だが、市内教職員の労働時間や業務負担の実態を問う。

答 本市では、県内で先駆



農作業を行う地域おこし協力隊

けて令和2年度に1人1台端末を導入し、教職員向けの研修にも取り組んできた。使い慣れる段階から、本年度は文房具の様に使いこなす段階にきている。教職員のICT活用スキルも向上し、授業だけでなく校務のDX化にもつながっている。

問 今年度からデジタル教科書を活用しているが、教員や児童・生徒からは、どのような意見があるのか。

答 小学校で英語と算数、中学校で英語と数学または英語と理科の2教科を国の

施策によって利用している。英語では動画や音声の再生、算数・数学では、図形を動かせるなど分かりやすいとの声がある。教員からは、拡大印刷し掲示する代わりに大画面に掲示することができ、機材準備等の時間が減っているとの声もある。

問 固定資産税等を納めている、二地域居住者への公共施設利用のサービスを提供すべきではないか。

答 近隣を含めた県内各市の対応なども参考にしながら、今後研究をしていく。



高野 浩一 議員
政和クラブ



地域おこし協力隊
(総務省HP)



小野 公秀 議員

フォーラム進夢



甲州市公共施設等
総合管理計画
(市HP)

問

個別施設計画の進捗は

答

これまで3事業実施
令和5年度に旧別館解体などを行う



令和5年度に解体が予定されている
塩山郵便局南側の旧市役所別館

転出超過に対して、特化した政策があるのか。

答 令和4年の人口移動報告によると甲州市は92人の転出超過となっているが、主な年齢層は15歳から40歳未満である。40歳以上の年代の増加傾向に比例する形で15歳未満も増加傾向であるため、今後も学校卒業時等に転出が顕著な年齢層に対し、鉄道利用通学者支援補助金等の有効な施策の実施で転出抑制を図る必要がある。

問 将来推計人口が令和17年は2万3671人となる。空き家バンクの推進を図り

ながらの政策はあるのか。
答 空き家の活用について市民の方に関心を持っていただくことで空き家情報バンクの登録物件数が増加し、移住対策にもつながると考える。
問 交流人口、関係人口の増加に特化した強力な施策が必要だと思いませんか。
答 市長 新たにこうした様々な施策を展開する中で、甲州市に来てもらい魅力を実感していただく。それが関係人口、交流人口の増加に結びつくと考えている。今後も市の在り方、人口減少対策をしっかりと見定めながら対応していく。

問 地域からの道路、水路への要望について、昨年度の対応件数は。

答 昨年度の地区からの要望件数は112件、対応件数は、道路47件、水路32件、合計79件であった。

問 整備する順番の基準を問う。

答 要望の案件ごとに現地で立ち会い、区長等から聞き取りをしている。要望申請をする期間が無いほど危険で緊急を要する場合や、

即対応可能な案件はすぐに対応しており、このような修繕は道水路合わせて年間600件以上対応している。緊急性がない案件は各区の中で整備の順番を決めた申請に基づき整備している。
問 令和4年3月改定の、公共施設等総合管理計画の現状を問う。
答 公共施設等総合管理計画を改定し、対象面積や更新費用等の見直しを行った。個別施設計画についても社会情勢の変化を踏まえ、将来に向けての財政シミュレーションを行う中で、5年ごとに再検証し改定する。

問 令和2年策定の個別施設計画において10年間の主な事業の進捗状況を問う。

答 特に対策の優先順位が高い施設を定め、直近10年間の実施計画としている。これまでに環境センターごみ処理場解体事業、勝沼健康福祉センター大規模改修事業及び勝沼中学校大規模改修事業を実施した。来年度は、旧別館解体事業、塩山中学校大規模改修事業及び勝沼図書館屋根改修事業に取り組む。

問

今後の粗大ごみ回収はどのように展開するか

答

粗大ごみ回収事業と民間事業者によるリユース品買取と組み合わせる

問 2月のリユース事業は盛況だったが、現状の粗大ごみ回収の課題と改善策は。

答 甲府峡東クリーンセンターの甲州市分の受け入れは1日分7tが限度であり回収量の調整が必要のため、予約制にして1世帯の品目数を制限せざるを得ない。来年度はHPでの電子申請を導入。リユース事業も並行して取り組んでいく。

問 廃棄物の排出抑制で本市の3Rの取り組みは。

答 リサイクルステーション整備事業は市民に定着している。分別の促進と燃やすごみを減らすため、出前

講座、分別アプリの普及を行う。現在のリサイクル率21%をさらに向上させていきたい。

問 ゼロカーボンにつながる補助事業の選定は。

答 現在の補助事業に加えEV（電気自動車）の購入、太陽熱システム、ペレット・薪ストーブも助成する。

問 公立保育所のあり方検討協議会の検討内容を問う。

答 公立保育所の今後の役割とそれに基づく公立保育所の必要数を検討する。

問 多様性を尊重する環境づくりの取り組みは。

問 多様な子ども一人一人の個性に合わせた教育を行うインクルーシブ保育の実施には保育士に高いスキルが求められており、協議会で協議していく。学校においては、教職員への研修、ICTを活用した児童生徒の学びの保障など個性が生きる学校づくりを行う。

問 学校運営協議会の人数と役割は。

答 各校15人以上だが4人ぐらいのところが多い。学校運営の基本方針を承認し教職員の任用に関しても意見を述べるができる。

問 地域学校協働本部を設置する考えはあるか。

答 小中学校でコミュニティ・スクールとして地域と協働しての取り組みを行っている。

問 中学校部活動の地域移行の進捗状況と方向性は。

答 地域移行のためのコーディネーター、運動部活動地域移行推進委員会など準備を進めている。先行自治体を参考に国のガイドラインの趣旨を大切にしながら取り組んでいく。

問 なごみクラブ（老人クラブ）の加入促進をどのように進めるか。

答 健康づくり、子どもの見守り、交通安全など今以上に活動の幅を広げることがを研究していく。
問 介護予防には社会貢献や文化活動への関わりが役立つ。介護予防事業となごみクラブの活動の連携と重複の是正が必要ではないか。
答 両者の連携は有効であるが、多様な選択肢がある中で高齢者自身が選び、参加することで介護予防につながっていくことがよいのではない。



初めてのリユース品買取
沢山の持ち込みで混雑した

※ リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用）のごみを減らす手段



飯島 孝也 議員

市民ハーモニー



家庭用粗大ごみの出し方
(市HP)



小林真理子 議員

市民ハーモニー



指定管理者制度
(市HP)

問 指定管理施設 今後の運営方針とは

答 施設の廃止や民間譲渡を含めた 運営方法を検討する



令和5年度末に指定管理期間が終了する
日川溪谷レジャーセンター

問 指定管理者候補選定委員会の委員に、弁護士、会計士など法律に詳しい士業の方や、金融関係の経験者など企業の経営に詳しい人材を加える考えはあるか。

答 指定管理による施設の種類や収支状況によつては、企業の経営分析に長けた人材を委員にすることは有効なので研究していく。

問 指定管理者候補選定委員会の透明性について、どのように考えているのか。

答 指定管理者選定手続の透明性・公平性の確保の重要性に鑑み、情報公開条例の規定に則り、情報公開が

可能かどうか検討していく。

問 令和4年3月に策定された新行財政改革大綱は、社会や暮らしの急激な変化にも臨機に対応できる持続可能な行政経営を確立していくための指針である。この大綱において大菩薩の湯は令和5年度から新方針での運用と示されているが、どのように反映させたのか。

答 4月から新たな指定管理者による運営となるが、観光交流施設の運営方針は、施設の廃止や民間譲渡等も含めた効率的な運営方法を検討すると定めている。指定管理期間中においても方針に基づき検討を継続していく。

問 令和5年度に指定管理期間が終了する7施設について、今後の方針を問う。

答 大和福祉センターは、老朽化により廃止、大和デイスサービスセンターは、地域になくならない施設であり、継続の方向で地域への説明や協議を進めている。勝沼健康福祉センターは、大規模改修を終えて、利用者も伸びていることから、指定管理による運営を継続して施設を活用する。天目山温泉、日川溪谷レ

ジャーセンター、大和自然学校及び道の駅甲斐大和の4施設は、指定管理を漫然と継続するのではなく、施設の廃止や民間譲渡等も含め、効率的な運営手法を明確化するために検討を進める。

問 市が保管する文化財の今後の活用方法について、厳しい財政状況を踏まえると、新たな展示施設を設けるのではなく、市内小中学校の余裕教室等を活用し、各校の地域性を生かした展示方法を検討してはどうか。

答 文化財の管理体制を考慮し、学校からの要望により出前講座を行つているが、有効活用のため、学校と協議を進めて検討していく。

問 スポーツ少年団等の施設利用料全額免除について、昨年12月議会において、鈴木市長は「県内の実情を調査し方向性を検討する」と答弁しているが、その後の進捗は。

答 近隣市の事例を調査したところ、無料のため仮予約も含めて予約が乱立する課題があがった。今後、メリットとデメリットを調整しながら検討していく。

問 急傾斜地での防災対策は

答 日常観察による危険察知、自主防災組織による取り組みが大事である

問 急傾斜地、その中でも警戒区域や特別警戒区域の分類を問う。

答 急傾斜地とは傾斜30度以上で高さが5m以上の場所、崖崩れで土砂災害が発生した場合に住民の生命等に危害が及ぶ可能性のある区域を警戒区域、その中でも建物の損壊等で住民の生命等に著しい危害が及ぶ可能性のある区域を特別警戒区域として、県が指定し、市のハザードマップにも記載している。

問 市内の警戒区域の数と対策工事の実績を尋ねる。

答 指定区域は、塩山地区

296カ所、勝沼地区49カ所、大和地区68カ所で、14カ所の対策をしている。

問 急傾斜地区域内の建物の建築規制は。

答 急傾斜地崩壊危険区域では、崩壊を助長、誘発する恐れのある行為に制限があり、県知事の許可が必要となる場合がある。

問 民家がある急傾斜地の対策事業の実績は。

答 県の対策工事は、原則人家が10戸以上、避難路を有する場合は5戸以上の区域が対象となり、最近では塩山の番屋地区、大和の木賊地区で実施され、現在は

大和の丸林地区が行われている。

問 急傾斜地対策工事に至るまでの過程を問う。

答 指定区域内での対策工事は、本来は土地所有者が行うものだが、対象要件を満たし、関係者の同意が得られた場合、事業認定を受けることができ、県による工事の実施が可能となる。

問 県による対策工事の事業負担は。

答 事業主体は県で、市が10%負担する。用地は土地所有者からの寄付が条件となるが、負担金は原則ない。

問 急傾斜地内の空き家への



塩山の番屋地区にある県工事箇所



岡部紀久雄 議員

政和クラブ



甲州市洪水・土砂災害
ハザードマップ
(市HP)

の取り組みは。

問 県及び市が所有者に対して対策事業についての説明を行い、事業への理解を求めていく形になる。

問 急傾斜地対策事業を進める上で、区域内全員の賛同が得られなくても支障はないのか。

答 賛同が得られない箇所を除くと防災効果が低下するため、全ての土地所有者の賛同が必要となる。

問 対象地内にある立ち木などの補償は。

答 県は立ち木や工作物は補償対象となっている。

問 急傾斜地崩壊危険区域の住民の防災対策は。

答 日頃から、砂や小石などの落下物や亀裂、浮石の有無など日常観察による危険察知、避難経路の確認など、自主防災組織を中心地域ぐるみの対応をお願いしたい。

問 今後の対策事業実施の計画は。

答 現在の事業が終了した後、人家が多い塩ノ山周辺の対策を進めるよう準備中である。地元の説明会を実施し、地権者並びに関係者の合意形成を図っている。

総務文教常任委員会

3/14

中学校部活動地域移行 運動部を先行し文化部はその後



第2次甲州市
総合計画
(市HP)

総務文教常任委員会を3月14日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

■情報公開・個人情報保護審査会条例等の一部改正
 指定管理を受けてもらう方への個人情報保護の徹底は。

■市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
 必要に応じて募集要項等を改正し提示する。

の範囲内で習い事ができるようになっている。地域移行しクラブチームのようになると、月謝が発生し部活動ができなくなる場合が出てくる可能性があるが、どのように考えているか。
 答 モデルを作成した上で対応していきたいと考えている。

なっているがどのように検討したか。
 答 財政的な問題もあり、地権者の同意等も必要である。今後5年の中で実施していく計画である。
 協働のまちづくりにおいて、市民と一般職員がフラットに話し合うような場を作ってはどうか。
 答 市民課に検討するよう指示していきたい。

3月14日
動画でCheck!

常任委員会
レポート



今後、文化部も地域移行が検討される

中学校運動部活動地域移行推進委員会とあるが、文化部はないのか。
 答 地域移行は運動部を先行し、文化部も実施していく。
 文化部の地域移行推進委員会は別に作るのか。
 答 運動部とは指導する方も変わるので、新たな組織を作ることを考えている。
 地域はどこを指すのか。また、他市町村との連携は。
 答 地域は甲州市全域を考えており、市の中の活動で考えていきたい。
 児童養護施設では予算

■会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正
 一般職員の給料表は4月にさかのぼって改定されているが、会計年度任用職員の給料表改定は遡及しないのか。
 答 会計年度任用職員は1年間の有期雇用である。4月から新たに任用される職員より新年度から改定後の給与が適用される。
 ■第二次甲州市総合計画基本構想の変更
 優先的改善施策に道路・公共交通網の整備と

■マスク着用の有無による差別・偏見等防止の啓発及び換気システム導入等に関する請願
 学校給食及び昼食における「心身の健康の増進と豊かな人間形成」の実現を求める請願
 ※全会一致で「採択すべきもの」と決しました。
 総務文教常任委員会
 ◎小林真理子 ○中村勝彦
 日向正 廣瀬明弘
 高畑一幸 小野公秀
 佐藤浩美 有賀公子
 萩原哲也

厚生経済常任委員会

2/22
3/13

子ども医療費助成制度 入院時の食事療養費まで拡充



子どもの医療費
助成を拡充
(市HP)

厚生経済常任委員会を2月22日、3月13日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

させること、また、カフェの併設やバーベキュー施設を設置する等の自主事業計画により、収益を上げられると判断し応募してきた。

■3月13日開催
 子ども医療費助成金支給条例等の一部改正
 医療費は窓口で無料化されているが、食事療養費は償還払いとなるのか。
 答 医療費に含まれないため、後日に償還払いされる。

予算的にどのぐらい増額すると試算しているか。
 答 子ども医療費における平均入院日数が約5日であり、今回の食事療養費は一月当たり20万円〜30万円の増額を見込んでいる。

営における業務継続計画を策定すること、また、感染症および食中毒の予防のために研修と訓練を実施していくことが努力義務となる。

2月22日
3月13日
動画でCheck!

常任委員会
レポート

●2月22日開催
 ■交流保養センターの指定管理者の指定
 事業者が再々募集で応募してきた経緯を問う。
 答 指定管理料の上限を公募の都度引き上げる形で募集をかけてきた。今回の指定管理料は、コロナの影響による利用者減少と燃料費高騰による補填分を含んで算定しているため、応募の判断となったと推測される。
 指定管理料の他に、これまで赤字経営が続いている大菩薩の湯を黒字転換できるだけの事業計画は持ち合わせているのか。
 答 休業中の食事処を再開

分担の適用基準と責任範囲を協議するところがあるが、どこまで詰めているのか。
 指定管理料以外に追加の財政支出がないように指導していく。

■特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正
 条例改正により具体的に取り組むべきことは何か。
 答 放課後児童クラブの運

■国民健康保険条例の一部改正
 産科医療保障制度で支払われる費用の内容を問う。
 答 出産時の様々な補償の



18歳までの子ども医療費助成に加え、新たに入院時の食事代が無償化される

ため、国に認定されている産科医療機関では、出産育児一時金のうち1万2000円を日本医療機能評価機構へ納めている。

厚生経済常任委員会
 ◎平塚 悟 ○丸山国一
 岡部紀久雄 青柳好文
 高野浩一 飯島孝也
 相沢俊行 矢崎友規

表紙の写真

暖かな日差しが降り注いだ3月下旬。恵林寺では松里保育所の皆さんがお散歩をしてみました。満開の桜の前に「すごい」「きれい」などの歓声が上がり、香りを楽しんだり、駆けまわったり、思い思いの春を楽しんでいるようでした。



6月定例会開催予定

	月	火	水	木	金	土
6/4	5	6	7	8 本会議 (開会)	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22 常任委員会 (厚生経済)	23 予算審査 特別委員会 (特別会計・ 公営企業会計)	24
25	26 常任委員会 (総務文教)	27 予算審査 特別委員会 (一般会計・ 財産区会計)	28	29	30 本会議 (開会)	7/1

- 午前10時開会です。(日程変更はホームページ等でご確認ください)
- 市議会とはなたでも傍聴できますので、ぜひ議会議場・委員会室(市役所本庁舎 3階)へお越しください。

輝く甲州市民

塩山ミニバスケットボールスポーツ少年団(男子)
● 第29回山梨県ミニバスケットボール新人大会 優勝



(右) キャプテン
ながやま こう
永山 侔 さん

(左) 副キャプテン
ひろせ たいせい
廣瀬 大晴 さん

「この結果は、チームのみんなが頑張った結果だと思うし、忙しい中支えてくれたお父さんお母さんのおかげです。優勝できて本当に嬉しかったです。今年は全ての県大会を無敗でいきたいですし、このチームならいけると思います。スゴいだけでなく自主練も重ね、まずは6月の県選手権大会で優勝を狙います。」と力強く語ってくれました。

あなたの声をお聞かせください!

アンケートにご協力をお願いいたします。

皆様により親しまれ、読みやすい紙面にするため、アンケートを実施しております。ご協力お願いいたします。

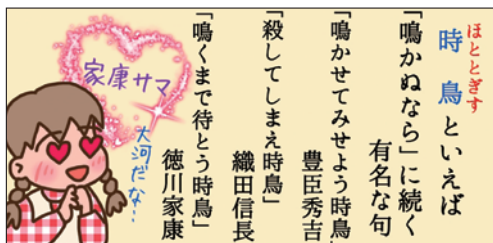
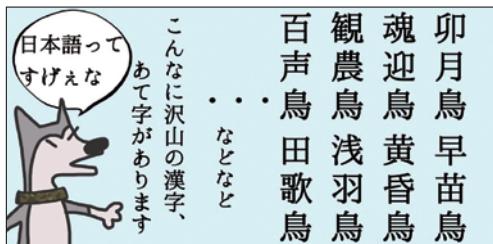
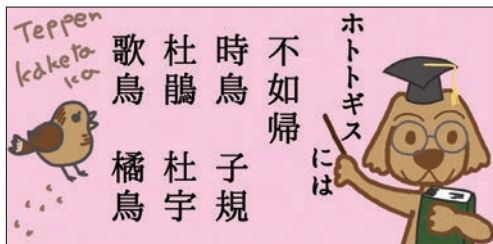
紙面11ページをご覧ください。



のんちゃん 絵日記

二十限目

〇月×日
(作)のえろ



こちら編集室

■甲府地方気象台が発表した今年のソメイヨシノの開花は3月17日で過去最速のタイ記録となりました。勝沼ぶどう郷駅の甚六桜、慈雲寺のイトザクラ、雲峰寺の江戸ヒガンザクラ等、市内各地で例年よりも早い桜の便りを楽しみながら、気持ち新たに新年度を迎えられることと思います。

■去る3月25日に塩山ふれあいの森総合公園で第一回「こうしゅう桜フェスタ」が開催されました。春雨が降る中ではありましたが、多くの市民の皆様が会場へお越しいただきました。

■さて、今号から予算案や条例案等を審査する委員会の様子をQRコードにより動画で視聴することができ、初めの試みではありますが、情報公開の原則に基づいてお伝えしていきますので、ご視聴いただければ幸いです。

(平)

■議会広報編集委員会
市議会議長 岡部紀久雄
編集委員長 飯島孝也
副委員長 矢崎友規
委員 中村勝彦
高野浩一
平塚公悟
小野公秀
佐藤浩美
荻原哲也

